

まちの話題

話題のニュースやイベントなどを紹介！

子ども主役のICT教育を体感

GIGAフェスに約270人参加



10月30日、総合文化芸術センターで未来のICT教育に触れる「GIGAフェス2021」が開催され小学生や保護者約270人が参加しました。人気保育士てい先生（写真左）らが登壇したパネルディスカッションでは枚方中学校で委員会を設置し生徒自らタブレットの使用ルールを決めていることを紹介。てい先生は「ここで終わらず思いついた活用も学校に提案しては」と後押ししました。市内で子育て中の30代女性は「子ども自身が考え取り組んでいてすごい」と感心していました。

娘が大きくなっても続いて

菊フェスで900鉢と菊人形が市民を魅了



ひらかた菊フェスティバルが10月27日～11月15日に市内各地で開かれ、市役所前では愛好家らが育てた約900鉢や渋沢栄一がテーマの菊人形などが市民を魅了しました。星丘在住の小川富久子さん（34歳）は生後4カ月の結子ちゃんと来場。見事に咲く花を一つ一つ眺め、「大切に育てられたことが伝わり、ほっこり。娘が大きくなっても、ずっと続いてほしい枚方の伝統」と笑顔でした。

競泳全国優勝の中学生に市民スポーツ賞

全国JOCジュニアオリンピックカップ夏季水泳競技大会で枚方スイミングスクール所属の中学生6人（個人1人、団体2チーム）が日本一に輝き、市は、10月20日に市民スポーツ賞を授与しました。個人種目では東香里中1年の大橋信さんが平泳ぎの50mと100mで二冠を達成。団体ではメドレーリレーとフリーリレーで快勝し、フリーでは大会新記録を樹立する快挙も。「目標の選手は？」の質問に大橋さんは「渡辺一平選手です！」と笑顔で答えました。



▲写真左から大橋信さん、山本修斗さん、嶋田篤人さん、林尚哉さん、舟橋巧さん、筒井一樹さん。

小・中学生が健闘！



▲写真左から竹嶋章太郎さん、木原福さん、湯川暁也さん、上田彩香さん、鶴野（ひばりの）咲幸さん。

わんぱく相撲全国大会に小学生5人が出場

市内で相撲に励む5人の小学生がわんぱく相撲全国大会への出場を決め、10月26日に市役所を訪問しました。府決勝大会で優勝した木原さんの「初めての全国大会で緊張する」の言葉に、伏見市長は「いつも通りの力を出し切って悔いのない相撲をとってくださいね」とエール。10月31日と11月14日に開催された全国大会では、木原さんが準優勝、竹嶋さんと湯川さんがベスト8に輝きました。

編集後記



「おかえり～」「うちで一緒にごはん食べよ」一。特集を編集していると、鍵っ子だった私に近所の人掛けてくれた温

かい言葉を思い出しました。子どもを守る輪を絶やさないために、私も「気に掛ける」ことから始めてみようと思います。

パンプキンポタージュ

材料 (2人分)

- 冷凍カボチャ 200g
 - 水 50ml
 - 牛乳 200ml
 - 塩 小さじ1/5
 - 黒こしょう 適宜
 - ドライパセリ お好みで
- ※生のかぼちゃを使用する場合は水を100mlに変更。

作り方

- (1) 鍋に冷凍カボチャと水を入れ、弱火で加熱する。水が足りない場合は様子を見ながら足す。
- (2) (1)が柔らかくなったら火を止め、マッシャーやフォークなどでつぶし、牛乳を1/3程度加えてなじませる。
- (3) (2)に残りの牛乳を加えて火にかけ、沸騰させないように温め、Aの調味料を加えて味を調える。
- (4) 器に盛り、お好みでドライパセリをふる。

広報ひらかた10・11月号に掲載の豆腐ハンバーグ、サラダとセットにすれば、クリスマスパーティーにぴったりなワンプレートに!



1人分のエネルギー 150kcal たんぱく質5.5g / 食塩相当量0.7g

カボチャの甘みをしっかり味わえる、ホクホク濃厚ポタージュです。カボチャの収穫時期は夏ですが、数カ月間保管して追熟することで秋から冬にかけて栄養価が高まり、よりおいしくなります。冷凍野菜を活用すると、季節を問わず手軽に不足しがちな野菜を取り入れることができますよ。



全レシピを市ホームページに掲載中!



メニューの詳細は保健センター(健康増進・介護予防担当) (☎841・1458、☎840・4496)へ。

◀キリトリ線▶



◀東海大学付属大阪仰星高等学校中等部の入学式。開校した年で1期生でした(平成8年)。



▶近所の山田池公園でお散歩(昭和60年)。



▲ひらパーのメリーゴーラウンドで兄と一緒に。今は私が娘たちを乗せています(昭和62年)。

秋田に行ってもひらかたが好き!

山田池の近くで生まれ、小学4年生まで楠葉に住んでいました。ひらパーには小さいころ何度も行き、遊園地、プール、スケートと楽しい思い出ばかり。以前、テレビ取材でスケート体験をした時、番組スタッフに「意外とできるんだ」と驚かされたことがあります。毎冬、遊んだかいがありません。青春時代の枚方は、目を閉じるとすぐに思い出せます。学校帰りに枚方市駅近くの公園で友だちと何時間も話し込んだことも。この頃の思い出で、いつまでも上書きされませんね。2人の娘たちもひらパー大好き! 実家に帰るたびに遊びに行っています。枚方好きの血、秋田で受け継いでいきます。

枚方 思い出の1コマ

ひらかたかぞく

家族

枚方ゆかりの著名人の皆さんが秘蔵の写真とともに思い出を語ります。

第45回 さかいまや 酒井茉耶さん



秋田放送アナウンサー。担当番組はABSテレビ「えび☆ステ」、ABSラジオ「あさ採りワイド秋田便」「歌のない歌謡曲」。大阪出身の明るいキャラを生かして秋田県内を街歩きする「茉耶が向かいまっさかい」は「えび☆ステ」の名物コーナー。秋田放送のYouTube公式チャンネルで、しゃべくり漫才やダンスなどに挑戦中。今年3月、第42回NNSアナウンス大賞「ラジオ部門優秀賞」受賞。